





依井南部

寺院	教浄寺
公園	さくら公園 
	けやき公園 
	ゆりのき公園 
	ふるさと公園 
その他	神巧皇后の井戸
	依井朝影金の精の白馬 (朝園区を参照)

★依井南部は、公園が多く高田方面へ田園地帯が広がっています。公園巡りや広々とした田園地帯をのんびり散歩するのもいいでしょう。



高田方面に伸びる広大な田園地帯



依井北部

神社	依井八幡宮
寺院	大念寺
その他	千間溝
	平和の碑(熊ヶ山)
	依井条里跡

★依井には、公民館の東側に広がる農地があり、そこから見る古処山は、気持ちよく散歩に導きます。大塚古墳や、大己貴神社へ足をのびして歴史を感じてください。



古処山に続く道!!

本日はあいにく雲がかかっていました。是非、古処山の雄姿を見ながら散歩を楽しんで下さい。

★地名の由来や伝承等ご存じの方は、下記までご連絡ください。

お問い合わせ:筑前町社会福祉協議会
(筑前町篠隈373コスモスプラザ福祉館)
TEL:0946-42-4555(担当 時津、石丸)
Eメール:chikuzenshakyo@tea.ocn.ne.jp

歴史を感じて

三輪③依井マップ

この資料は、筑前町の歴史、三輪の昔ばなしなどをもとに作成しています。

ぷら~り



散歩



これからの時代、健康づくりが大切です。歴史を感じながら散歩を楽しみましょう。コロナに負けるな!

★依井の由来(伝説)

昔、伝教大師が唐から帰られる途中に、この地を通られたとき、水をのみに立ち寄られ、井戸の水を飲まれたところ大変おいしい水だったのでそこを依井と言うようになりました。また、その川の源を尋ねられると、山あいから黄金の水がわき出っていたので、そこを甘水(あもず)と名付けられたと言います。

この伝説が明治時代になると伝教大師から神功皇后に変わり、皇后が立ち寄られたという井戸までありました。

もともと依井というのは、土地が肥えて、水が豊かなところから、多くの人が寄り集まっているところとして、寄居ということだと考えられるそうです。



依井マップ

依井北部

平和の碑 (熊ヶ山)



平和の碑

昭和二年五月二十日(五月十五日)
 米軍爆撃機日機二機に炸撃され、大正洗
 軍軍機被炸死した依井町立教育隊
 隊員等追悼に法政大学、多摩大学入
 部、依井町教育隊員追悼碑を建立す
 といひて、追悼の塔を建立す。塔の
 不測を以て、日本の平和を念ひ、
 地に平和の碑と建立せられた。

平成七年三月 三輪 幸雄

千間溝

せん
 間
 溝

むかし、弥水の奈良橋の付近から取水して、新町から
 高上を経て上高場の黒ヶ淵で再び草場川に流していた
 溝で当時の田畑をうるおしていた灌漑用水である。下
 流域の水田の18ヘクタールに水を供給していた。
 千間とは、今の換算で18kmであるが実際にはそれ以
 上の距離におよぶ用水であった。
 平安時代初頭に掘られた「和名鑑覧抄」に「巻掛」とい
 う地名が見られ、これは甘米町の安川・三輪町の
 弥水・依井であると考えられる。平安時代において「う
 なで」とは「灌漑の溝」の意味で、当時この地に大
 激的な溝があり地名となったものであり、すま
 にこの用水があったことを物語っているものである。
 さらに時代はくんだり、江戸時代前期の徳学者貞原孫
 により編纂された「筑前院風土記」には、「この用水
 が廢され壊れて、その痕跡が500mほど残っていた
 とされている。現在さらに近年の園地整備事業により
 はほとんど消失している。」

筑前町教育委員会

依井八幡宮



依井条里跡



大念寺



神功皇后の井戸

場所不明



さくら公園



けやき公園



教浄寺



依井南部

ゆりのき公園

